



研究背景

高齢化社会の課題

高齢者が音を聞き取れずに起こる事故・不便

- 警告音の聞き取りや誤認識
- 車両の接近に気付かない



➡ 高齢者にも音を正しく伝える必要

「音像定位」に着目

先行研究

両耳間時間差(ITD)を与えた音源で
高齢者の認識低下・左右非対称性を確認

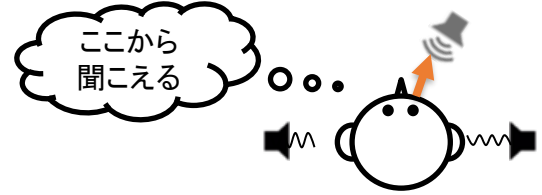
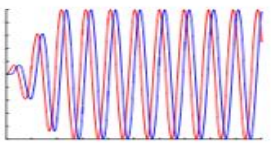


➡ 左右非対称の原因を調査

研究内容

音像定位実験

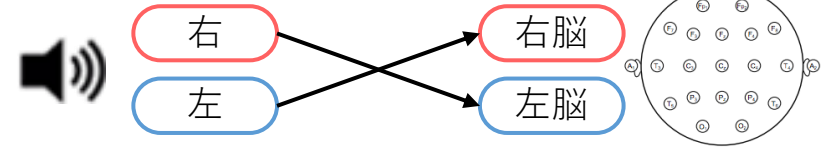
ITDに加工を施した音源で音像定位の
主観評価



左右判断のポイントを調査

脳波測定実験

- 左右から聞こえる音について事象関連電位を測定
- ミスマッチネガティビティを算出



聴覚や音像定位実験との関係性を考察



若年者・高齢者を比較することで加齢の影響を調査
高齢者も認識しやすい音を提案する